

## 愛のコリーダ (1976)

L'EMPIRE DES SENS

メディア 映画  
ジャンル ドラマ ロマン스 エロティック  
製作国 日本／フランス  
色彩 Color  
時間 104分  
初公開日 1976/10/16  
公開情報 東宝東和  
映倫 R-18  
リバイバル 2000/12/02 [ギャガ]  
2021/04/30 [アンプラグド] (修復版)

## 【キャッチコピー】

これほど激しく愛し合った男と女はなかった いま世界の脚光を浴びる日本の愛の賛歌

## 【解説】

この映画と「愛の亡霊」が、外国映画であることを、喜ぶべきか悲しむべきか未だ解らないでいる。世界のオーシマとしては海外進出も当然なのだが、この二作以降新作を撮らせない日本映画とはいったい何なのだ？ また、このハード・コア作品を「ラストタンゴ・イン・パリ」以上の濃厚なボカシ越しに観たところで、果たして本当に“観た”と言えるのかどうか……。お話は昭和情痴事件史のチャンピオン“阿部貞事件”。ロマンポルノでもおなじみです。ひたすら密室で睦み合う男女のナニを延々と映しながら、たまに兵隊の行進が挿入されるきり。だけど、それがそんな閉塞状況に追い込まれていく二人を端的に表現し、軍国主義に吞まれていく時代と大胆にオーバーラップして、彼らの文字通りの“行為”をあたかも、ささやかな抵抗のように見せるんだな（おっと、口調が大島サンに似てきちゃった）。

## 【クレジット】

監督	大島渚	Nagisa Oshima
製作	若松孝二	
製作代表	アナトール・ドーマン	Anatole Dauman
脚本	大島渚	Nagisa Oshima
撮影	伊東英男	
美術	戸田重昌	
編集	浦岡敬一	
音楽	三木稔	
助監督	崔洋一	
出演	藤竜也	吉蔵
	松田英子	定
	中島葵	「吉田屋」のおかみ トク(吉蔵の妻)
	芹明香	「吉田屋」の女中 松子
	阿部マリ子	「吉田屋」の女中 キヌ
	三星東美	「吉田屋」の女中 千恵子
	殿山泰司	老人
	藤ひろ子	「吉田屋」の女中頭 お常

白石奈緒美  
青木真知子  
東祐里子  
安田晴美  
南黎  
堀小美吉  
岡田京子  
松廼家喜久平  
松井康子  
九重京司  
富山加津江  
福原ひとみ  
野田真吉  
小林加奈枝  
小山明子

芸者 八重次  
「みつわ」女中  
「みつわ」の芸者  
「みつわ」の芸者  
「みつわ」の芸者  
「みつわ」の芸者  
半玉  
幫問  
「田川」のおかみ  
大宮先生  
「満左喜」の女中  
蛇の目の娘  
小料理屋のおやじ  
芸者 菊竜  
「満左喜」の芸者